

番号	氏名	抱負
091	神崎 扇洋	
092	木口 雅夫	私は、現在中国・四国支部役員およびに第45回秋季学術大会実行委員として学会運営に努めています。今回、引き続き代議員となつて、会員のみなさまのご意見が反映できるようなパイプ役となり、会の発展およびに会員に有益な情報提供、研究活動支援、国際化推進、他学術団体との協調を地域支部活動を通じて行っていきたくと思つております。よろしくお願ひいたします。
093	北川 雅康	私は現在、地方の県立病院の臨床現場で放射線治療の業務に携つています。放射線技師歴は8年目と若輩者ではありますが、学生時代から技術学会にはお世話になっており、今まで育てていただいた学会のために微力ながら力になりたいと思ひ、若輩者故に若い人達の代弁者となれば良いと思つて立候補に至りました。なにとぞよろしくお願ひ致します。
094	北山 彰	
095	木藤 善浩	代議員の役割として本部の指針を地方支部に反映し、関東支部の研究発表大会および講演会、セミナーなどを充実させていきたくと思ひます。微力ではありますが精一杯努めさせていたきたいと思つてます。よろしくお願ひ致します。
096	木戸屋 栄次	日本放射線技術学会の活動を通じて個々の会員の技術レベルの向上を図ると共に診療放射線技師が社会的にも広く認知されるように取り組んでいきたい
097	木村 千里	この度、私は代議員に立候補するにあたり、本学会への若手の診療放射線技師会員ならびに学生会員の増加と学会活動の参加を促すことを目標に掲げています。本学会は既にアジア諸国において認知され、さらには欧米からの研究者からも興味を得られている現状から考えて、次世代の診療放射線技術学を担う人材の育成に努める必要があります。そのようなことから、私は代議員として人材育成に力を注ぐことを重視しています。
098	木村 智茂	日本放射線技術学会が様々な学際領域を包含していることで、人間の健康を支え、命を守るという根本的な使命を貫いていくことが可能と考えます。私は本学会に参画し、公平公正な学会運営が出来るように、さらに様々な研究の一つ一つに価値を付加するために一生懸命努力する所存でございます。われわれの抱く夢と希望は画像の中に誰もまだ見ぬ世界を作り出すことであると思つております。よろしくお願ひいたします。
099	京谷 勉輔	これまでスタンフォード大学短期研修の引率や海外人材交流として韓国の学会に参加させて頂いた経験があり、今の私の基軸を作つて頂いたと思つている。今や、貴学会は国際化に向けて大きく舵を切つているが、少しでも私の経験を会員の皆さまに還元したいと考える。国際化は、学会が成長するための一つのプロセスであるが、その先にある未来のJSRTのあるべき姿を自身でも追求しつつ、会員と共に成長したいと考える。
100	久家 教幸	宮崎大学医学部附属病院の久家と申します。放射線治療分野を専門としており、現在、九州支部の理事を務めております。このたび宮崎県、九州支部を盛り上げたく代議員に立候補しました。どうぞよろしくお願ひ致します。